

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 リバーエレテック株式会社
 コード番号 6666 URL <http://www.river-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若尾 富士男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長 (氏名) 高保 謙治

TEL 0551-22-1211

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,394	8.1	15	—	57	—	38	—
24年3月期第3四半期	4,065	△8.7	△66	—	△40	—	△114	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 35百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △182百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	5.21	—
24年3月期第3四半期	△15.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
25年3月期第3四半期	9,190	—	2,904	—	31.6	394.00
24年3月期	7,786	—	2,890	—	37.1	392.14

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,904百万円 24年3月期 2,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1.00	—	2.00	3.00
25年3月期	—	1.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	2.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,056	28.6	55	—	66	—	28	—	3.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	7,492,652 株	24年3月期	7,492,652 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	121,148 株	24年3月期	121,080 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	7,371,518 株	24年3月期3Q	7,371,572 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.31(3)「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

平成25年3月期（第3四半期）の連結業績

	前第3四半期連結累計期間 自 平成23年10月1日 至 平成23年12月30日	当第3四半期連結累計期間 自 平成24年10月1日 至 平成24年12月30日	前年同期比
売上高	4,065,006千円	4,394,786千円	8.1%
営業利益又は営業損失(△)	△66,549千円	15,195千円	—
経常利益又は経常損失(△)	△40,677千円	57,020千円	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△114,522千円	38,408千円	—

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要の下支えにより緩やかながらも回復傾向にあり、また、政権交代などによる景気回復の期待感が見られますが、依然として先行き不透明な状態が続いています。

当社グループ関連の市場環境におきましては、スマートフォンやタブレットPC向けの需要が旺盛であったものの、パソコンやAV機器向けの需要は低迷しており、また、自動車向けは需要回復傾向にありましたが、エコカー補助金の終了等により弱含みで推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、アジア地域、スマートフォンをターゲットとした拡販活動を推進する一方、生産効率の向上、固定費縮減などトータルコスト削減を推進し、収益の確保に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高4,394,786千円（前年同期比8.1%増）、営業利益15,195千円（前年同期は66,549千円の営業損失）、経常利益57,020千円（前年同期は40,677千円の経常損失）、四半期純利益38,408千円（前年同期は114,522千円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(水晶製品事業)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成23年10月1日 至 平成23年12月30日	当第3四半期連結累計期間 自 平成24年10月1日 至 平成24年12月30日	前年同期比
売上高	3,964,582千円	4,322,588千円	9.0%
セグメント利益又は損失(△)	△42,667千円	53,643千円	—

水晶製品の売上高は、4,322,588千円（前年同期比9.0%増）となりました。AV機器向けは、需要低迷により売上高は前年を下回りましたが、スマートフォン向けが無線モジュール向けを中心として受注好調であったほか、車載関連、パソコン・周辺機器向けの受注も前年同期を上回っており増収となりました。セグメント利益は、受注好調に加え、固定費の抑制に努めた結果、53,643千円（前年同期は42,667千円のセグメント損失）となりました。

(その他の電子部品事業)

	前第3四半期連結累計期間 自 平成23年10月1日 至 平成23年12月30日	当第3四半期連結累計期間 自 平成24年10月1日 至 平成24年12月30日	前年同期比
売上高	100,423千円	72,198千円	△28.1%
セグメント利益	1,989千円	3,377千円	69.8%

その他の電子部品の売上高は、抵抗器及びインダクタの事業縮小を背景に、受注数量が大幅に減少したことにより売上高72,198千円（前年同期比28.1%減）、セグメント利益3,377千円（前年同期比69.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加156,528千円、製品の増加400,642千円、原材料及び貯蔵品の増加165,734千円、機械装置及び運搬具の増加927,118千円等により、前連結会計年度末から1,404,423千円増加し9,190,774千円となりました。負債合計は、支払手形及び買掛金の増加157,316千円、短期借入金の増加510,692千円、1年以内返済予定の長期借入金の増加135,164千円、長期借入金の増加380,313千円等により前連結会計年度末から1,390,720千円増加し6,286,410千円となりました。純資産合計は、利益剰余金の増加16,293千円等により前連結会計年度末から13,702千円増加し2,904,364千円となりました。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は93,159千円（前年同期は214,806千円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益56,579千円、減価償却費469,648千円、たな卸資産の増加582,068千円、仕入債務の増加155,157千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は893,575千円（前年同期は247,683千円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出886,089千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は951,430千円（前年同期は289,781千円の獲得）となりました。これは主に短期借入金の増加（純額）508,231千円、長期借入れによる収入1,100,253千円、長期借入金の返済による支出584,830千円、長期未払金返済による支出46,663千円、配当金の支払額22,114千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、第4四半期の受注動向等、事業環境が不透明であることから前回予想を据え置くことといたします。現在、先行きの情勢を精査中であり、精査の結果、業績予想の修正が必要と判断される場合には、すみやかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より平成24年4月1日以後に取得した固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ20,835千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,337,541	1,494,070
受取手形及び売掛金	1,545,677	1,547,762
商品及び製品	308,975	709,617
仕掛品	320,562	343,159
原材料及び貯蔵品	649,429	815,164
繰延税金資産	15	21
その他	225,483	187,221
貸倒引当金	△3,614	△3,835
流動資産合計	4,384,071	5,093,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	430,970	479,710
機械装置及び運搬具（純額）	1,692,990	2,620,108
工具、器具及び備品（純額）	66,497	64,691
土地	415,429	415,429
リース資産（純額）	13,242	17,347
建設仮勘定	536,674	257,126
有形固定資産合計	3,155,803	3,854,415
無形固定資産		
ソフトウェア	235	2,690
その他	15,003	13,579
無形固定資産合計	15,239	16,270
投資その他の資産		
投資有価証券	118,815	99,218
破産更生債権等	64,250	66,250
その他	112,422	127,687
貸倒引当金	△64,250	△66,250
投資その他の資産合計	231,237	226,906
固定資産合計	3,402,280	4,097,592
資産合計	7,786,351	9,190,774

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	885,044	1,042,360
短期借入金	989,624	1,500,316
1年内返済予定の長期借入金	737,352	872,516
未払法人税等	12,018	19,495
賞与引当金	44,527	47,875
設備関係支払手形	267,284	329,589
その他	443,286	353,144
流動負債合計	3,379,137	4,165,298
固定負債		
長期借入金	1,177,873	1,558,186
繰延税金負債	90	814
退職給付引当金	198,472	208,386
役員退職慰労引当金	130,380	95,640
その他	9,736	258,084
固定負債合計	1,516,552	2,121,111
負債合計	4,895,689	6,286,410
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,070,520	1,070,520
資本剰余金	957,810	957,810
利益剰余金	1,284,228	1,300,522
自己株式	△17,766	△17,779
株主資本合計	3,294,792	3,311,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,724	△32,235
為替換算調整勘定	△396,405	△374,472
その他の包括利益累計額合計	△404,129	△406,708
純資産合計	2,890,662	2,904,364
負債純資産合計	7,786,351	9,190,774

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	4,065,006	4,394,786
売上原価	3,173,091	3,409,829
売上総利益	891,915	984,957
販売費及び一般管理費	958,464	969,762
営業利益又は営業損失(△)	△66,549	15,195
営業外収益		
受取利息	1,162	1,390
受取配当金	2,816	2,472
為替差益	—	47,935
作業くず売却益	44,318	—
その他	18,177	19,467
営業外収益合計	66,474	71,265
営業外費用		
支払利息	25,321	27,040
為替差損	10,778	—
その他	4,502	2,400
営業外費用合計	40,602	29,440
経常利益又は経常損失(△)	△40,677	57,020
特別利益		
固定資産売却益	378	175
特別利益合計	378	175
特別損失		
固定資産売却損	—	24
固定資産除却損	819	467
投資有価証券評価損	61,721	—
災害による損失	963	—
退職特別加算金	1,796	125
特別損失合計	65,300	617
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△105,599	56,579
法人税、住民税及び事業税	8,662	17,452
法人税等調整額	260	718
法人税等合計	8,923	18,170
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△114,522	38,408
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△114,522	38,408

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△114,522	38,408
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,534	△24,510
為替換算調整勘定	△70,877	21,932
その他の包括利益合計	△65,343	△2,578
四半期包括利益	△179,866	35,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△179,866	35,830
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△105,599	56,579
減価償却費	377,374	469,648
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△21	160
賞与引当金の増減額(△は減少)	△37,529	3,348
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,732	9,914
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,040	△34,740
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	61,721	—
受取利息及び受取配当金	△3,979	△3,863
支払利息	25,321	27,040
為替差損益(△は益)	85	△37
有形固定資産売却損益(△は益)	△378	△151
有形固定資産除却損	819	467
売上債権の増減額(△は増加)	94,178	5,395
たな卸資産の増減額(△は増加)	△114,545	△582,068
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,820	155,157
未収入金の増減額(△は増加)	△29,856	30,915
未払金の増減額(△は減少)	△1,499	3,944
その他	△30,079	△15,685
小計	248,963	126,024
利息及び配当金の受取額	4,109	3,647
利息の支払額	△23,735	△26,425
法人税等の支払額	△14,532	△10,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	214,806	93,159
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△104,134	△493,608
定期預金の払戻による収入	330,467	493,141
有形固定資産の取得による支出	△471,731	△886,089
有形固定資産の売却による収入	704	630
無形固定資産の取得による支出	—	△2,712
投資有価証券の取得による支出	△4,823	△4,913
子会社株式の取得による支出	△21	—
その他	1,855	△24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△247,683	△893,575
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	147,614	508,231
長期借入れによる収入	601,741	1,100,253
長期借入金の返済による支出	△427,592	△584,830
自己株式の取得による支出	—	△13
配当金の支払額	△29,486	△22,114
リース債務の返済による支出	△2,496	△3,431
長期未払金の返済による支出	—	△46,663
財務活動によるキャッシュ・フロー	289,781	951,430
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18,330	4,191
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	238,574	155,206
現金及び現金同等物の期首残高	1,043,543	690,546
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,282,117	845,753

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,964,582	100,423	4,065,006	4,065,006
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,964,582	100,423	4,065,006	4,065,006
セグメント利益又は損失(△)	△42,667	1,989	△40,677	△40,677

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△40,677
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△40,677

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	水晶製品	その他の電子部品	計	
売上高				
外部顧客への売上高	4,322,588	72,198	4,394,786	4,394,786
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,322,588	72,198	4,394,786	4,394,786
セグメント利益	53,643	3,377	57,020	57,020

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	57,020
四半期連結損益計算書の経常利益	57,020